

## 国際ワークショップ

# 環境法の参加原則に係る評価指標の検討

## —アジア版オース条約に向けた国際連携構築—

開催日：2015年3月9日（月）・10日（火）

開催場所：大阪大学会館1階 アセンブリー・ホール（豊中キャンパス）

使用言語：英語（一部、中英逐次通訳付）

主催：大阪大学グリーンアクセスプロジェクトⅡ「環境法の参加原則に係る評価指標の検討—環境民主主義の確立に向けた国際連携構築」（科研費）、大阪大学プロジェクト TIGER「エネルギー、化学物質、水管理政策における市民参加型意思決定手法に関する国際比較」（グローバル展開プログラム）、三井物産環境基金「アジア版オース条約に向けた提言—環境正義実現のための国際連携構築」

第1日目 3月9日（月） 10:00-17:00

10:00-10:15 開会挨拶 竹中 浩（日本・大阪大学大学院法学研究科 教授／研究科長）  
寺西 俊一（日本・環境経済・政策学会長/日本環境会議 理事長/一橋大学大学院経済学研究科 特任教授）

10:15-13:30 **第1セッション** **第10原則に関する国際指標**

司会：磯野 弥生（日本・東京経済大学現代法学部 学部長／教授）

福井 康太（日本・大阪大学大学院法学研究科 教授）

10:15-10:40 ▶**報告1** 大久保 規子（日本・大阪大学大学院法学研究科 教授／研究代表者）  
「バリガイドラインとアジア」

10:40-11:05 ▶**報告2** ヤン・ダルボ（スウェーデン・ウプサラ大学 教授／オース司法アクセス部 会長）  
「EU加盟国にみる環境に関する意思決定における司法アクセス—国別の特性と共通する傾向性をめぐって—」

11:05-11:30 ▶**報告3** タチアナ・バレート・セラ（ブラジル・サンパウロ州公益検察局 公益検察官）  
「公益民事訴訟—ブラジルにおける環境正義への司法アクセス—」

11:30-11:50 コーヒーブレイク

11:50-12:15 ▶**報告4** ジェシー・ワーカー（アメリカ合衆国・世界資源研究所 TAI アソシエイト）  
「UNEPバリガイドラインと環境民主主義指標（EDI）による手続的権利の評価」

12:15-12:40 ▶**報告5** 高村 ゆかり（日本・名古屋大学大学院環境学研究科 教授）  
「国連人権指標の取り組みからの示唆」

12:40-13:30 質疑応答

13:30-15:00 昼食休憩

14:00-14:40 **ランチョンセミナー** **「環境民主主義指標（EDI）」データベース公開セレモニー—データベースの概要と活用方法—**

司会：福田 健治（日本・オース・ネット/弁護士/早稲田大学法文学部 助手）

挨拶：中下 裕子（日本・オース・ネット 事務局長/弁護士）

ジェシー・ワーカー（アメリカ合衆国・世界資源研究所 TAI アソシエイト）・橋高 真佐美（日本・オース・ネット/弁護士）

15:00-17:00 **第2セッション** **環境アセスメントと第10原則**

司会：大塚 直（日本・早稲田大学法学部 教授）

高村 ゆかり（日本・名古屋大学大学院環境学研究科 教授）

- 15:00- 15:25 ▶**報告 6** 柳 憲一郎（日本・明治大学法科大学院 教授）  
「日本の環境アセスメント制度のこれまでとこれから—東京都の経験と環境省イニシアティブをふまえて—」
- 15:25- 15:50 ▶**報告 7** リトウィック・ドゥッタ（インド・森林環境リーガルイニシアティブ 環境弁護士）  
「インドにおける環境アセスメントと市民参加—エネルギー問題を中心に—（仮題）」
- 15:50-16:15 ▶**報告 8** ミシェル・ブリウール（フランス・リモージュ大学 名誉教授/国際比較環境法センター長）  
「欧州およびフランスにおける環境アセスメント手続の改正とその動向」
- 16:15-17:00 質疑応答

17:00-17:15 記念撮影

17:30-19:30 レセプション（於：豊中キャンパス レストラン&カフェ宙 sora）

第2日目 3月10日（火） 10:00-18:00

- 10:00-12:00 **第3セッション 中国における環境民主主義の展開**  
司会：大塚 健司（日本・JETRO アジア経済研究所 新領域研究センター環境・資源研究グループ 主任研究員）
- 10:00-10:25 ▶**報告 9** 汪 勁（中国・北京大学法学院 教授）  
「2014年新環境保護法と市民参加規定の重要性」
- 10:25-11:15 ▶**報告 10** 王 燦堯（中国政法大学法学院 教授/公害被害者法律援助センター（CLAPV）センター長）  
「新環境保護法と環境公益訴訟の実践」
- 11:15-12:00 質疑応答

12:00-13:30 記念撮影/昼食休憩

- 13:30-16:30 **第4セッション アジア諸国における第10原則の展開**  
司会：山下 英俊（日本・一橋大学大学院経済学研究科 准教授）  
南 聡一郎（日本・大阪大学大学院法学研究科 特任研究員）
- 13:30-13:55 ▶**報告 11** 磯野 弥生（日本・東京経済大学現代法学部 教授）  
「日本における第10原則の現状—土地利用とダムに焦点を当てて—」
- 13:55-14:20 ▶**報告 12** ラオド・モハマド・シャリフ（インドネシア・ハサヌディン大学ロースクール 講師）  
「環境に関する意思決定における市民参加と情報の自由」
- 14:20-14:45 ▶**報告 13** グローリア・エステンツォ・ラモス（フィリピン・オーシャーナ・インターナショナル・フィリピン 副理事長）  
「フィリピンの漁業における意思決定への市民参加の権利と環境法の改正」
- 14:45-15:10 ▶**報告 14** スンタリヤー・ムアンパウング（タイ・最高裁判所 環境部長）  
「タイにおける第10原則の展開と課題（仮題）」
- 15:10-15:35 ▶**報告 15** リトウィック・ドゥッタ（インド・森林環境リーガルイニシアティブ 環境弁護士）  
「インドにおける第10原則の展開と課題（仮題）」

15:35-15:50 コーヒーブレイク

15:50-16:30 質疑応答

- 16:30-18:00 **第5セッション 全体討論**  
司会：大久保 規子（日本・大阪大学大学院法学研究科 教授）  
福田 健治（日本・オース・ネット/弁護士/早稲田大学法学学術院 助手）

18:00 閉 会